



財団法人柳田國男・松岡家  
顕彰会記念館  
〒679-2204  
神崎郡福崎町西田原 1038  
の12  
電話：0790-22-1000

# 伊勢大神楽

11月21日(日) 午後1時30分

重要無形民俗文化財「伊勢大神楽」が今年も記念館にやってきました。

袴姿に笛、太鼓、あてやかな獅子舞や曲芸で、無病息災、家内安全をお祈りします。

当日は、辻川区氏神、鈴の森神社で奉納の舞、次に柳田國男と兄弟の生家を祈り清祓いをし、記念館前庭で獅子舞を納めてもらいます。  
文化財に指定されている神楽を身近で見られるチャンスです。ご家族、お友達などお誘い合せの上、多数ご観覧ください。

場所 記念館前庭  
観覧料 無料

## 伊勢大神楽とは

江戸時代から四百年続く伝統芸能で、獅子舞や曲芸を披露しながら西日本各地を巡行しています。伊勢神宮に参拝できない人にお札を届けたのが始まりといわれています。

## 北野神楽

記念館のお膝元、北野村において、10月9日の秋祭りに「北野神楽」として70年ぶりに舞が披露されました。この神楽の起源は定かではありませんが、せんが明治5年から10年頃に、伊勢大神楽の木村社中から指導を受けたと伝えられ、丁度、幼少の柳田國男もこの神楽を眼にしたことでしょう。  
来年からは毎年秋祭りで披露されるそうです。



北野神楽

## 岩田健三郎先生 年賀版画教室

版画家、岩田健三郎氏の指導で、年賀状の版画教室を開きます。来年の干支「卯」を彫りますが、丁寧に教えていただけますので、絵の苦手な方でも大丈夫です。

日時 12月5日(日)

14時

場所 記念館 2階  
費用 材料代 百円  
持参品 筆記用具



彫刻刀

彫刻刀をお持ちでない方は申し込みの際にお伝え下さい。

小学生低学年の方は保護者同伴で参加してください。

申込み 22 1000

\*会員以外の方は、別途入館料が必要です。

## 亥の子

亥の月(旧暦の10月。今の11月)、柳田國男が子どもの頃の播州で盛んに行われていた行事に、「亥の子」というものがあります。藁の束と竹などで作った「スポ」という藁鉄砲を子どもたちがおん、と調子をそろえて地面を叩きます。そして次のような歌を歌いながら村の道を練り歩きます。

亥の子餅くれんこ、  
くれん家の嬢は、  
鬼うめ、蛇うめ、  
角のはえた子うめ



普段は村の子どもたちの仲間入りをさせてくれなかつた親も、どういふものか、この時ばかりは國男たち兄弟を外に出してくれたそうです。また、「亥の子」では餅をついて贈ったり、贈られます。餅を食べ、万病除去・子孫繁栄を祈るのです。

國男はこの日のことを思い出して言います。

『今でも憶えているが、私の家などでもよくこの亥の子餅を貰った。菊の花のやうつるになつた小枝を、必ず重箱の中に入れてあり、蓋をとると、プーンとよい香りがしたものであつた。夜更けまで藁鉄砲をうっていたものか、翌朝学校にゆく路の両側に、土がてらと固くなつてゐる所が、あちこちに残つてゐたのをおぼえている。』

(故郷七十年「亥の子」)

